

Clazzio

SEAT COVER



HONDA
JADE

専用シートカバー取付説明書

0465



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…>03-04

シートカバー装着前の注意事項

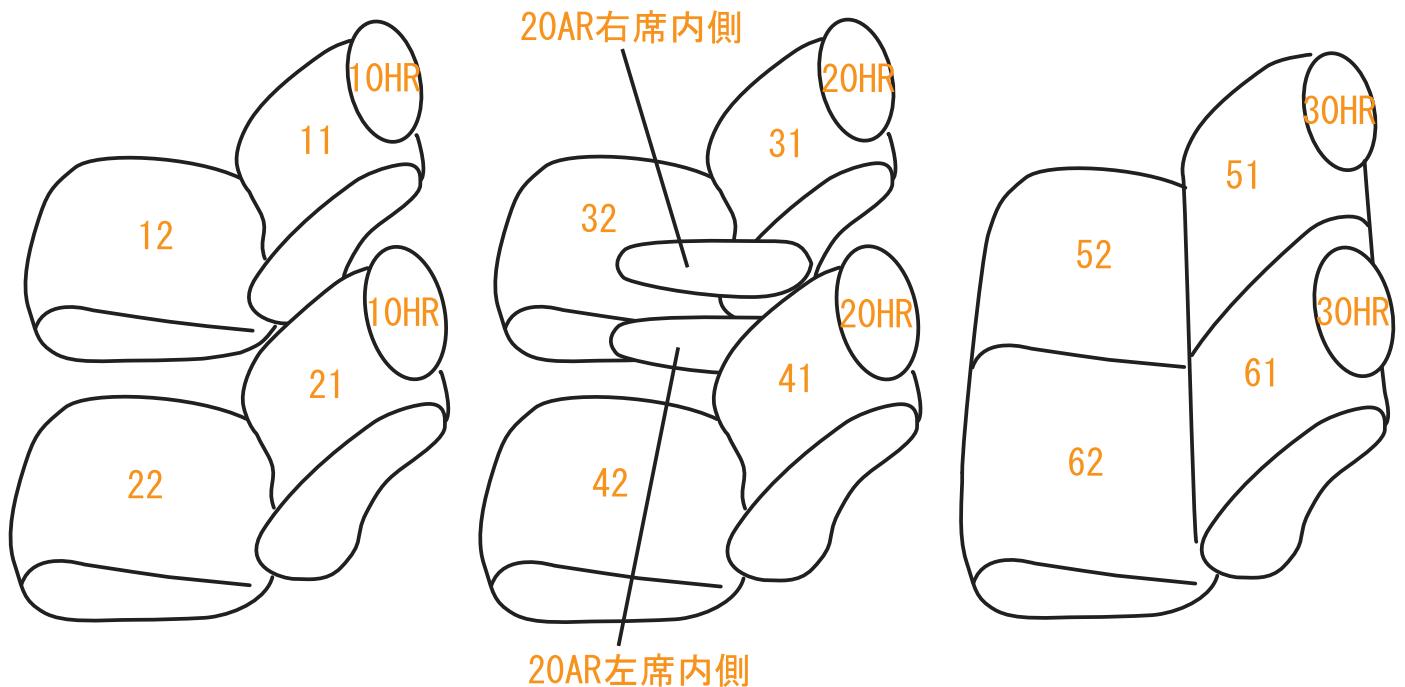
…>05-20

シートカバーの装着方法

…>21-22

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① クラツツィオ 専用ヘラ (付属)
② プラスドライバー

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。
事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせて頂きますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワに入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸び
シワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないよう製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させて頂きます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせて頂きます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。
また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかかるないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッソ・アルカンターラセレクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。
その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないよう製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1列目座面の装着方法



1 始めに、シート後ろ側から底面を覆っている生地を取り外します。生地はシート底面の金属部に、フックで固定されていますのでフックを外して下さい。



4 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。引き出す際に、図のように配線をかわすようにして下さい。



2 カバーを裏返した状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。



5 シートのラインがずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。
※矢印部は7番を参照。



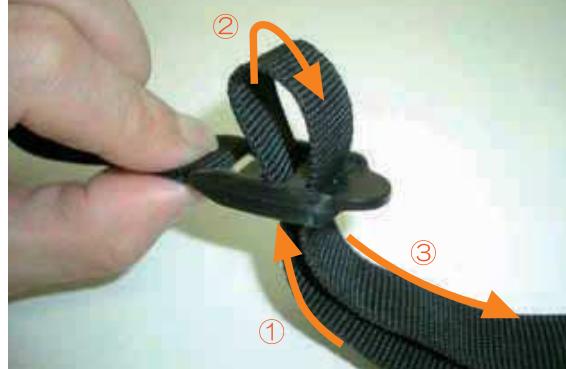
3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



6 カバー外側面の生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



7 背もたれと座面の付け根付近（5番の矢印部）の隙間に生地を入れ込みます。



10 4番で引き出した生地に付いているバックルに9番で引き出したベルトを通します。ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、前後に引くことでベルトが締まり固定されます。



8 カバー内側面に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付け、シート底面の金属部に引っ掛け固定します。



11 4番で引き出した生地（図の○部）に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付け、シート底面の金属部に引っ掛け固定します。



9 カバー前側に付いているベルトを、シート底面を通して後ろ側から引き出します。この際、ベルトは図の金属バーの上側を通して下さい。



12 カバーのラインを整え、1列目運転席座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 2

…> 1列目背もたれの装着方法



1 カバー側面に付いているファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせカバーをかぶせます。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



2 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



5 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。引き出す際に、図のように配線をかわすようにして下さい。



3 生地の伸びを利用して台座を取り出します。



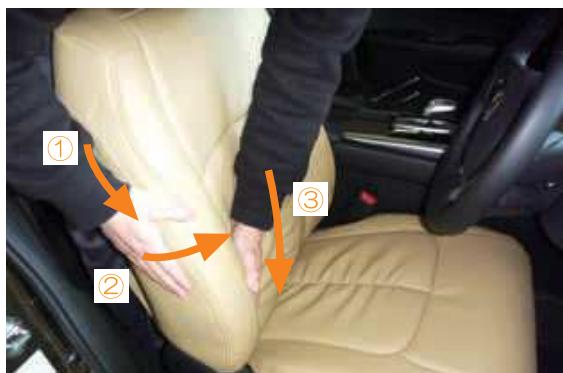
6 5ページ1番で取り外した生地をカバーの内側へ入れ込みます。



7 カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。余ったファスナーは、カバーの内側へ入れ込みます。



10 カバー背面に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。



8 図の①～③の順番に側面の生地をシートに馴染ませるようしながら、カバーのラインを整えます。



11 金属フックをシート底面の金属部に引っ掛け固定します。



9 5番で引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



12 カバーのラインを整え、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 3 → 2列目座面の装着方法

※アームレストを車体から取り外す必要があります



- 1 始めにアームレストを車体から取り外します。アームレストは、図の○位置の固定具で固定されています。



- 2 固定具を指で押し込みます。
カチッと音が鳴るとロックが外れます。



- 3 2ヶ所の固定具のロックを解除すると、ヘッドレストを引き抜く要領でアームレストが取り外せます。



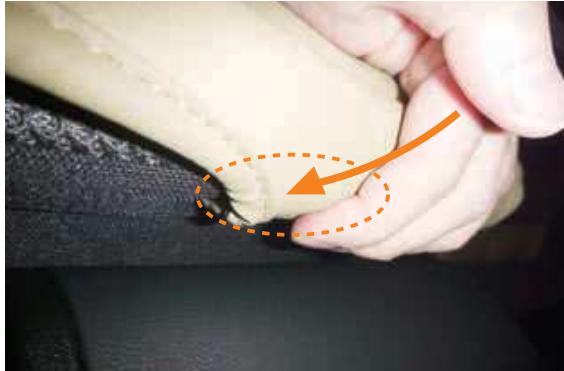
- 4 カバーをシートの前側に引っ掛けるように
しながらかぶせていきます。



- 5 シート外側面に付いている金具をカバーの
加工穴から取り出します。



- 6 カバー前側に付いているプラフックをシートに固定します。



7 プラフックは、シートに対して真横から押し込むようにめ込みます。



10 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



8 カバー内側面の生地をシートとアームレストト台座部の隙間に入れ込みます。



11 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出し、生地に付いているマジックテープでシートに直接固定します。
この際、シートを跳ね上げておくと作業がしやすくなります。



9 シートベルトバックル付近の生地は、シートを包み込むようにしながら、隙間に入れ込みます。



12 生地を固定するとこのようになります。
※○位置のチャイルドシート固定用フックに生地がかからないようにして下さい。

Step 4

…> 2列目背もたれ
の装着方法



- 13 カバーの外側面の生地を、シートのプラスチック部の隙間に入れ込みます。
※図の赤線部分に生地が入れ込めます。



- 14 カバーのラインを整え、2列目運転席側座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



- 1 始めに、背もたれの肩口に付いているグリップを取り外します。グリップの側面に付いているネジを隠しているプラキャップを外します。ピン等の先の細いものを使用するとプラキャップが外しやすくなります。



- 2 プラキャップを外すと中にネジがありますので、プラスドライバーを使用しネジを外します。



- 3 グリップ上側にもネジがあります（プラキャップは無し）ので、同様に外すと図のようにグリップが取り外せます。



- 4 カバー外側面のファスナーを開いた状態でシートに合わせカバーをかぶせます。背もたれの先端までしっかりと入れ込み、1列目と同様にヘッドレストの台座を加工穴から取り出します。



- 5 カバー外側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。余ったファスナーは、カバーの内側へ入れ込みます。



- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



- 7 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



- 8 引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



- 9 カバーのラインを整え、1～3番で取り外したグリップを元に戻し、2列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 5 → 3列目座面の装着方法



1 カバーをシートの前側に引っ掛けるようにしながらかぶせていきます。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



2 カバー前側に付いているマジックテープをシートに直接固定します。



5 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。引き出す際に、図の○位置をかわすようにして下さい。



3 シートのラインに合わせながら、カバーを全体にかぶせます。



6 引き出した生地に付いているマジックテープで、シートに直接固定します。



7 側面の生地を、シートの隙間に
入れ込みます。



8 カバーのラインを整え、3列目運転席側座
面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 6 → 3列目背もたれの装着方法



1 シートリクライニング用ストラップをカバーの加工穴から取り出します。
※この際、図のようにストラップを横から取り出すようにして下さい。無理に上から取り出すと生地が破れる恐れがあります。



2 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



3 カバー上側の生地を、シートとバックボーンの隙間に入れ込みます。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



5 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。引き出す際に、図の○位置をかわすようにして下さい。



6 引き出した生地に付いているマジックテープで、シートに直接固定します。



- 7 カバー側面の生地を、シートとバックボーンの隙間に入れ込みます。



- 8 カバー外側面の生地を入れ込む際は、図のようにベルト部分をかわすように位置を合わせて下さい。



- 9 カバーのラインを整え、3列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

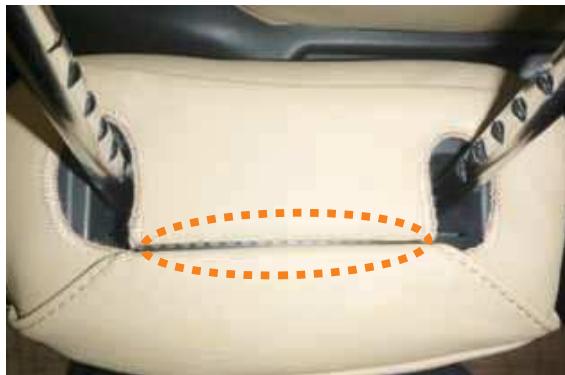
Step 7 → ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーの前後を確認し、カバーを裏返してヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。フック状のプラスチックが付いている方が前側です。
この際、ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせて下さい。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 4 次に、ヘッドレスト前後の生地に付いているプラフックを固定します。



- 5 プラフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックに、板状のプラスチックの付いた生地を、生地ごと巻き込むように折り返し、挟み込みます。



- 3 ヘッドレストをシートから取り外し、カバー底面のマジックテープを、生地同士を内へ寄せながら固定します。



- 6 ヘッドレスト側面のスイッチ部の隙間に生地を入れ込みます。
※隙間が狭いので、生地は5mm程度しか入れ込めません。



7 カバーのラインを整え、1列目ヘッドラストの完成です。



10 1列目と同様に、カバーをプラフックで固定します。



8 2・3列目のヘッドラストは、前側から後ろ側へかぶせていきます。板状のプラスチックが付いている方が前側です。



11 カバーのラインを整え、2列目ヘッドラストの完成です。



9 ヘッドラストをシートから取り外し、カバー底面のマジックテープを、生地同士を内へ寄せながら固定します。



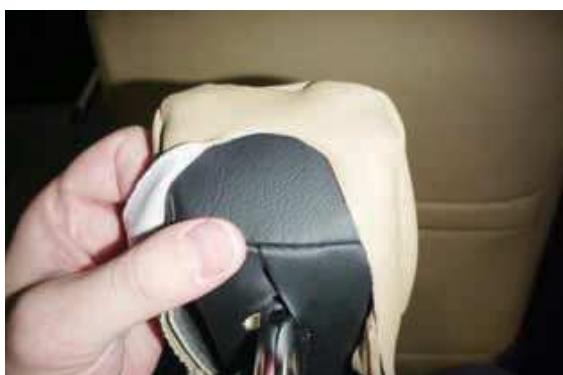
12 3列目ヘッドラストも、形状が異なりますが2列目と同様に取り付けます。

Step 8

アームレスト の装着方法



- 1 9ページ1~3番で取り外したアームレストにカバーをかぶせます。
始めに、アームレスト前側の軸をカバーの加工穴に通してから、アームレスト後方にカバーをかぶせていきます。



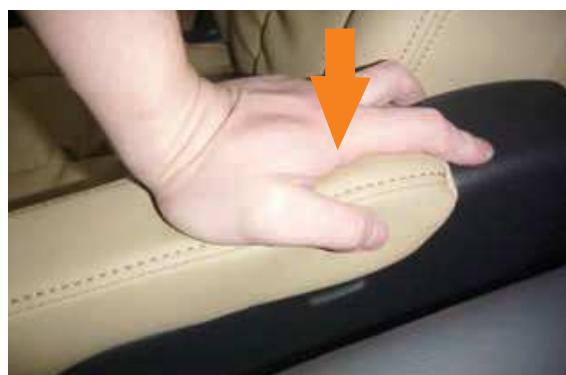
- 2 アームレスト後方に、カバーを引っ掛ける
ようにかぶせます。



- 3 カバーに付いているファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



- 4 余ったファスナーは、カバーの内側へ入れ
込みます。



- 5 アームレストを元に戻します。
※カバー装着による生地の厚みの影響で、
アームレストが戻りにくくなってしまっておりま
すので、アームレストの軸位置を上から
押さえつけるようにし、確実に台座には
まった事を確認して下さい。



- 6 カバーのラインを整え、アームレストの完
成です。

…> 完成図



△ 1列目



△ 1列目（背面）



△ 2列目



△ 2列目（シート跳ね上げ時）



△ 3列目



△ 3列目（収納時）

※シート収納時に若干の浮きが出てしまい
ますが、カバー装着による生地の厚みの
影響の為、ご了承下さい。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1** 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2** シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3** シートカバーと同色のソフトBioPVCLレザーの販売をしています。

(巾135cm・メーター単位での販売となります)

クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。

パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッソイオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816